

|          |
|----------|
| 公 表 日    |
| 令和 年 月 日 |

## 随意契約結果及び契約の内容

|                              |  |
|------------------------------|--|
| 業務の名称                        | 令和元年度 九州中央道計画資料作成外業務   |
| 業務概要                         | 別紙のとおり   |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官<br>九州地方整備局 延岡河川国道事務所長<br>田浦 峰星<br>宮崎県延岡市大貫町1-2889  |
| 契約年月日                        | 令和 元年11月11日  |
| 契約業者名                        | (株) オリエンタルコンサルタンツ 九州支社   |
| 契約業者の住所                      | 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル  |
| 契約金額                         | 20,174,000円(税込み)   |
| 予定価格                         | 20,174,000円(税込み)   |
| 随意契約によることとした理由               | 別紙のとおり<br>(※随意契約理由書を添付すること。)   |
| 業務場所                         | 熊本県上益城郡山都町塩原～宮崎県西臼杵郡日之影町七折   |
| 業種区分                         | 土木関係建設コンサルタント業務  |
| 履行期間(自)                      | 令和 元年11月12日  |
| 履行期間(至)                      | 令和 2年 6月10日  |
| 備考                           | 入札情報サービス(PPI)<br>( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> )<br>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。 |

## 契約理由書

1. 業務件名 令和元年度 九州中央道計画資料作成外業務
2. 履行場所 熊本県上益城郡山都町塩原～宮崎県西臼杵郡日之影町七折
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号  
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 九州支社  
電 話：092-411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、九州中央道の道路計画において、道路予備修正設計及び協議資料作成等を行うものである

#### 2) 業務の内容

- |              |           |
|--------------|-----------|
| ・道路予備修正設計（A） | 1式（4.0km） |
| ・平面交差点予備修正設計 | 1箇所       |
| ・関係機関協議資料作成  | 1式        |
| ・環境影響調査      | 1式        |
| ・交通量調査       | 1式        |

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24社が入手（ダウンロード）し、2社から参加表明書が提出され、2社が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2社を技術提案書の提出者として選定し、2社から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「評価テーマに対する技術提案」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」における業務の目的、条件、内容の理解度が優れており工程計画の妥当性が高いこと、及び評価テーマの「蘇陽IC（仮称）～雲海橋交差点間における道路設計の留意点について」に対する技術提案についての的確性、実現性が明確に記載されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

延岡河川国道事務所 調査第二課長